

各市町、県の取組内容

【穴栗市】 自主防災マップ作成講習会の実施について

○避難に関する啓発活動について(計画規模洪水を対象としたマイ防災マップ等の更新、作成支援)
計画規模洪水を対象に、市内で自主防災マップの作成・更新講習会を実施

参加自主防災会：18自主防災会 延べ55名

- ・市内の全自主防災会を対象に毎年実施しており、今年度については、山崎地区を対象に自主防災マップ作成の講習会を実施した。(平成30年度1地区2回)
- ・専門家による指導のもと、自主防災会の役員などが参加して、地域の地図に、災害に関する情報等を書き込み、マップ作成の練習を行った。

取組を実施した効果、成果

- ・自主防災会の役員などが参加して、自主防災マップ作成の重要性や、記載内容の定期的な更新の必要性などを再認識された。
- ・マップ作成を通じて、地域の危険箇所等が把握でき、事前に防災対策を講じるなど、防災意識の向上を図ることができた。



防災マップ作成の様子



作成した防災マップ

【宍粟市】防災関連体験授業の実施について

○水災害教育の実施

浸水リスクのある地域の小学生を対象に、防災に関連した体験授業を実施した。

日時：平成30年10月22日、26日

参加人数：宍粟市立神野小学校4・5・6年生 約80名

①防災授業 22日(月)

[指導：国土交通省姫路河川国道事務所]

- ・防災に関する基礎知識について学ぶクイズや、揖保川が氾濫した場合の避難について、小学生が考える防災授業を実施。

②ハザードマップ・マイクロモデル体験、浸水歩行体験

26日(月)

[指導：国土交通省姫路河川国道事務所]

- ・ハザードマップやマイクロモデルを使って、自宅周辺の浸水リスクを知り、どこに避難すればよいか学習した。また、浸水した道路を歩くことの危険性を体験し、早期避難の重要性を学習した。

③土のう作り体験、避難所体験 26日(月)

[指導：宍粟消防署、宍粟市]

- ・宍粟消防署の職員の指導のもと、土のうを作り、積土のう工法を体験した。
- ・防災インストラクターの指導を受けながら、ダンボールベッド作りなどの設営作業を体験した。

取組を実施した効果、成果

- ・小学生が災害に関する体験や授業を受けることで、住んでいる地域の危険性を認識し、早期の避難や住民同士の協力が重要であることを学ぶことができ、防災意識の向上を図ることができた。



市内のマイクロモデルで、浸水状況を学習



装置を使って、浸水時の歩きにくさを体験

【たつの市】地域防災リーダー育成講座の実施について

○情報伝達・避難計画に関する事項 「自主防災組織で避難誘導にあたる人材」の育成



育成講座の実施状況

- 
- ・日時:平成31年3月6日(水)9時20分から12時
 - ・会場:たつの市役所分庁舎第3会議室
 - ・参加者:市民(自主防災会員など)
ひょうご防災リーダー(防災士など)
 - ・カリキュラム及び講師等
 - ①「いのちを守る事前の備え
～水防災意識社会の再構築～」
【姫路河川国道事務所】
調査課長 前羽 利治
 - ②「応急処置講座(災害時の共助の力)」
【西はりま消防組合たつの消防署】
主事 春名 晃輔
主事 湯浅 果央



育成講座の実施状況

取組を実施した効果、成果

- ・大洪水などの巨大災害に備えや、早めの避難行動の重要性を学ぶ。(自助力、防災意識の向上)
- ・応急処置方法などを学び、助け合うことの大切さを学ぶ。(共助力の向上)

【たつの市】揖西西小学校区防災訓練の実施

○情報伝達・避難計画に関する事項 地域住民及び学校等への水災害教育の実施

参加自治会：揖西西小学校区15自治会

協力団体：姫路河川国道事務所、兵庫県警察、たつの消防署、市消防団、兵庫県防災士会

・平成31年2月17日に、市立揖西西小学校において防災訓練を実施し、市民約230名が参加しました。
訓練内容：避難訓練、土のう作成訓練、火災消火訓練、段ボールベッド組立て訓練、炊き出し訓練のほか、地震体験、煙体験など



土のう作成訓練



段ボールベッド組立訓練



火災消火訓練



地震体験

取組を実施した効果、成果

- ・避難経路の再確認。（自助力の向上）
- ・段ボールベッド組立など避難所生活での役割等の確認。（共助力の向上）
- ・土のう作成、積み土のう工を学ぶ。（減災意識の向上）



炊き出し訓練

【太子町】防災訓練の実施について

○地域住民及び学校等への防災訓練の実施

浸水リスクのある地域の住民等を対象に、防災訓練を実施した。



日時：平成30年10月28日
場所：太子町立石海小学校
参加人数：石海北地区自主防災組織
他 関係機関 約650名

①避難訓練

[参加者：自主防災組織 太子消防署、太子町消防団、たつの警察署 等]
・避難所(石海小学校)への避難訓練を実施。

②土のうづくり訓練

[参加者：自主防災組織・太子町消防団]
・自主防災組織と消防団が協力して、土のうづくり訓練を実施。

③避難所開設・運営訓練

[参加者：自主防災組織、石海小学校 指導：たいし防災リーダー会]
・防災リーダーの指導を受けながら、災害用仮設トイレ、ダンボールベッド、簡易間仕切りなどの設営作業等、避難所開設・設置訓練を実施。

取組を実施した効果、成果

- ・避難訓練、避難所開設・運営訓練等を通じて、早期避難の重要性や、地域住民の協力の必要性を考えていただく事で、防災意識の高揚を図ることができた。
- ・また、国土交通省、自衛隊、警察、消防署等関係機関との平時からの連携の重要性を認識することができた。



土のうづくり訓練(水防工法訓練)



災害用仮設トイレを組み立てる住民
(避難所開設運営・訓練)

【姫路市】 小学校における水防教室の実施について

○想定される浸水リスクの周知(水防に関する事項について)
国と協力・連携し、余部小学校の4年生を対象に水防教室を実施



参加機関: 姫路市危機管理室、姫路市消防局
参加者数: 約100人

浸水歩行体験や土のう作成を体験するとともに、自分たちが住んでいる地域の危険性や過去の災害、避難時の注意事項等を併せて教示した。



水防に関する教育



浸水歩行体験



土のう作成体験

取組を実施した効果、成果

- ・幼少年期から水防の知識を習得することで、防災・減災への意識が啓発された。

【兵庫県】重要水防箇所共同巡視について

○水防体制(関係者による重要水防箇所等の共同点検を実施)
 重要水防箇所について、関係市町(宍粟市、たつの市)と共同巡視を実施
【H29重点監視区間を設置】



宍粟市

共同巡視(引原川)



(一)菅野川
 (宍粟市山崎町木谷)



凡 例 (水 防)	
重点監視区間	
A 水防上最も重要な箇所	
B 水防上重要な箇所	
要注意箇所	

取組を実施した効果、成果

- ・ 関係市町と、水害リスクのある箇所を情報共有できた。
- ・ 現地を実際に確認することで、災害発生時に迅速に対応できる。